

子供の頃の体験がはぐくむ力と その成果に関する調査研究



平成29年5月11日

国立青少年教育振興機構

鈴木 みゆき

研究の概要

研究目的

本研究は、我が国の青少年の自己肯定感が諸外国に比べ低いと指摘されていることを踏まえ、体験活動と自己肯定感、今の青少年に求められるへこたれない力、意欲、コミュニケーション力との関係を検討し、これを高める体験活動の在り方を提案することを目的とした。

研究方法

調査対象 全国の20代～60代の男女 5,000人
調査期間 平成28年10月4日(火)～10月6日(木) 3日間
調査方法 ウェブアンケート調査

調査内容

<社会を生き抜く資質・能力>

へこたれない力、意欲、コミュニケーション力、自己肯定感

<子供の頃(就学前～中学生)の体験や人間関係>

家庭での体験

(基本的な生活習慣、お手伝い、家族行事、家族との愛情・絆)

地域(放課後や休日)の体験

(友だちとの遊び、一人遊び、塾、スポーツクラブ、遊びの熱中度等)

学校での体験

(委員会活動、部活動、職業体験、学習意欲)

人間関係

(親、先生、友だち、近所の人)

<価値観・人生観や現在の生活状況>

就労観、結婚観、子育て観、道徳観、今の生活に対する充実感

3

研究体制

委員長	明石 要一	千葉敬愛短期大学学長 青少年教育研究センター長
委員	青山 鉄兵	文教大学人間科学部人間科学科准教授 青少年教育研究センター客員研究員
	岩崎久美子	放送大学教授
	遠藤 昭雄	青少年教育研究センター前客員研究員
	金藤ふゆ子	文教大学人間科学部人間科学科教授
	鈴木みゆき	国立青少年教育振興機構理事長
	田中壮一郎	国立青少年教育振興機構前理事長
	土屋 隆裕	横浜市立大学データサイエンス推進センター教授
	結城 光夫	青少年教育研究センター客員研究員

本調査研究担当(企画立案・分析等)

青木康太郎 青少年教育研究センター研究員

4

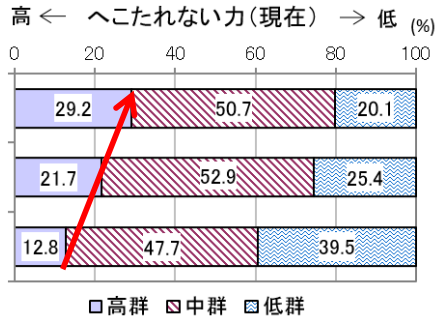
結果①

「家族行事」(家庭)、「友だちとの外遊び」(地域)、「委員会活動・部活動」(学校)を多くしていた人ほど、社会を生き抜く資質・能力が高い。

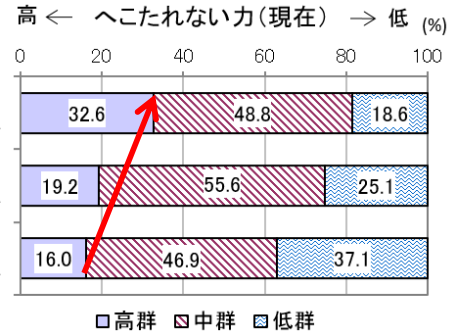
[概要p6]

家庭

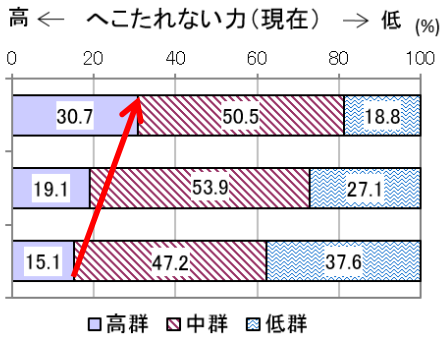
(子供の頃)
基本的な生活習慣



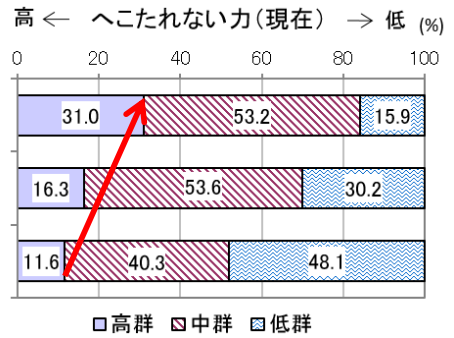
(子供の頃)
お手伝い



(子供の頃)
家族行事



(子供の頃)
質
家族との愛情・絆



家庭での体験と社会を生き抜く資質・能力の相関分析の結果

就学前の「基本的な生活習慣」「家族行事」、小学校低学年以降の「お手伝い」「家族行事」は、意欲、コミュニケーション力、自己肯定感と相関がみられた。(概要p11) 5

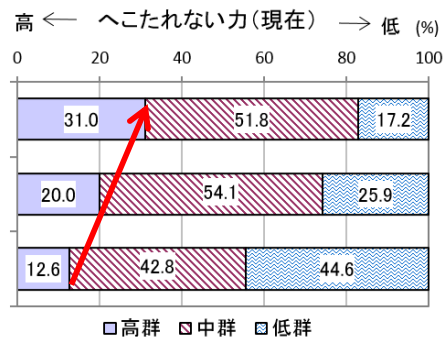
結果①

「家族行事」(家庭)、「友だちとの外遊び」(地域)、「委員会活動・部活動」(学校)を多くしていた人ほど、社会を生き抜く資質・能力が高い。

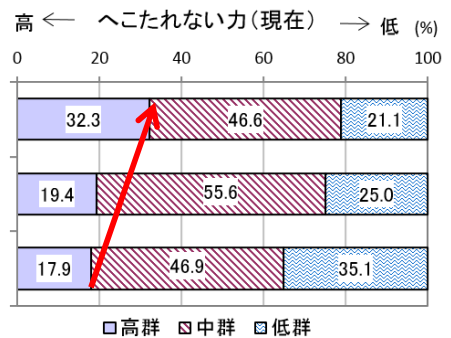
[概要p7]

地域(放課後や休日)

(子供の頃)
公園や広場で友だちと外遊びをしたこと

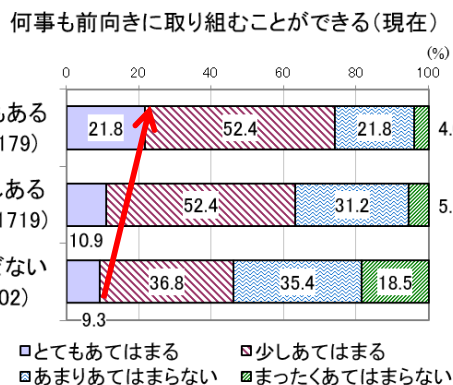


(子供の頃)
友達の家や自宅で友だちと室内遊びをしたこと



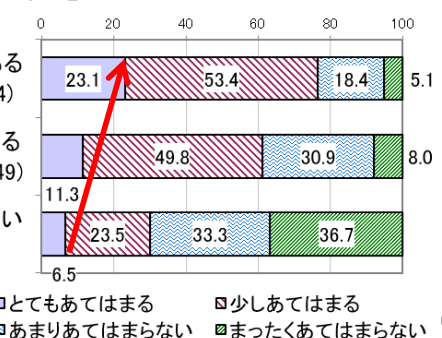
外遊びの内容とへこたれない力(項目)の関係

(小学校)
自然の中での遊び



ひどく落ち込んだ時でも、時間をおけば元気にふるまえる(現在) (%)

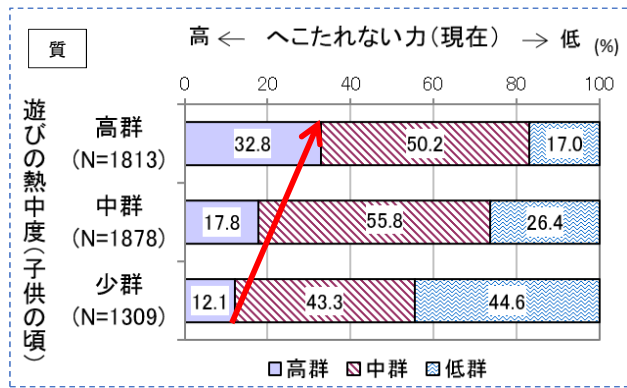
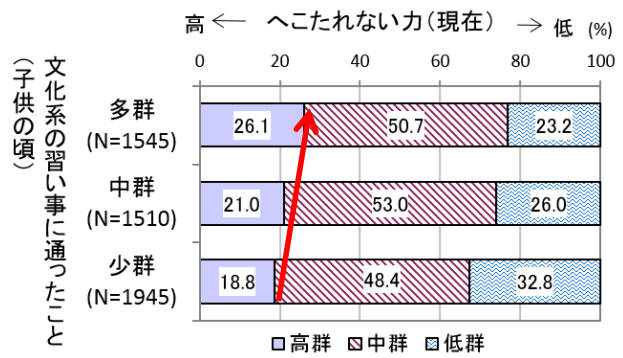
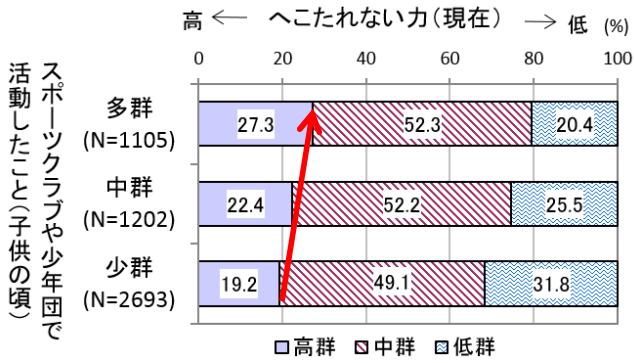
(小学校)
集団での外遊び



結果①

「家族行事」(家庭)、「友だちとの外遊び」(地域)、「委員会活動・部活動」(学校)を多くしていた人ほど、社会を生き抜く資質・能力が高い。

[概要p8]



地域での体験と社会を生き抜く資質・能力の相関分析の結果

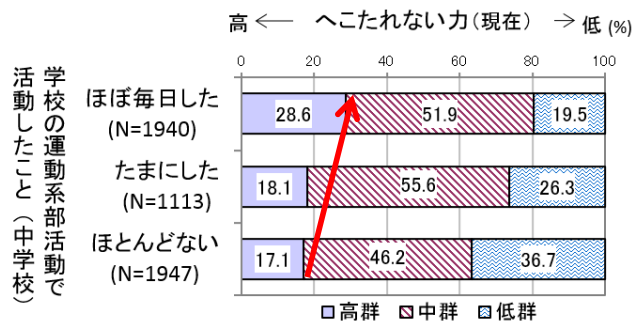
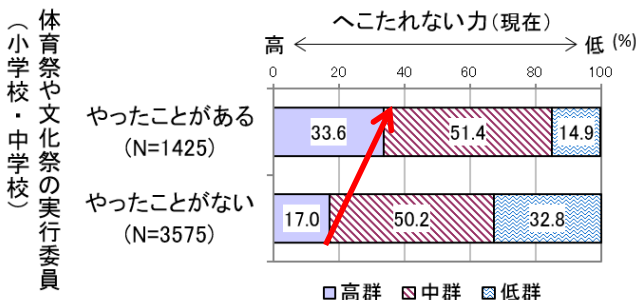
若年層(20・30代)では、「公園や広場で友だちと外遊びをしたこと」がすべての年齢期(小学校低学年~中学校)ですべての資質・能力と相関があり、「スポーツクラブや少年団で活動したこと」「文化系の習い事に通ったこと」もすべての年齢期で意欲、コミュニケーション力、自己肯定感と相関がみられた。(概要p11)

結果①

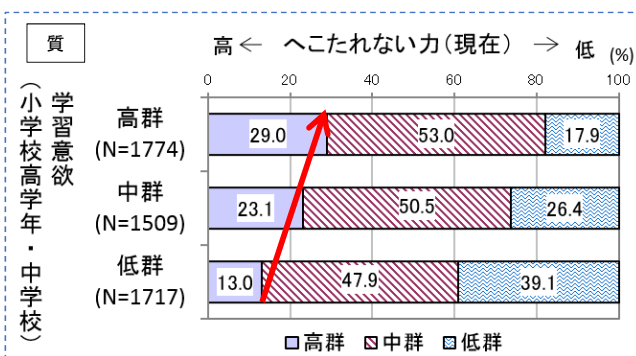
「家族行事」(家庭)、「友だちとの外遊び」(地域)、「委員会活動・部活動」(学校)を多くしていた人ほど、社会を生き抜く資質・能力が高い。

[概要p9]

学校



学校での体験と社会を生き抜く資質・能力の相関分析の結果



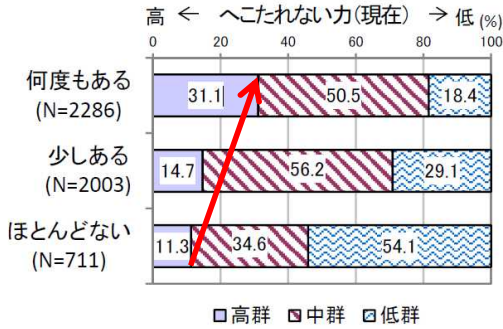
✓小学校・中学校の「体育祭や文化祭の実行委員」はすべての資質・能力と相関があった。
 ✓若年層(20・30代)の「部活動の部長や役員」「学校の運動系部活動で活動したこと」はほぼすべての資質・能力と相関があり、中年層(40・50代)の「委員会の委員」はへこたれない力、意欲、コミュニケーション力と相関があった。(概要p12)

人間関係

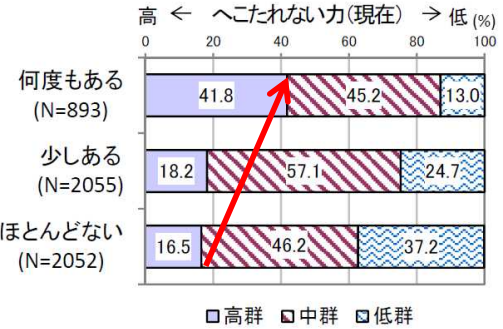
[概要p10]

親や先生、近所の人とのかかわりが多かった人ほど、社会を生き抜く資質・能力が高い。

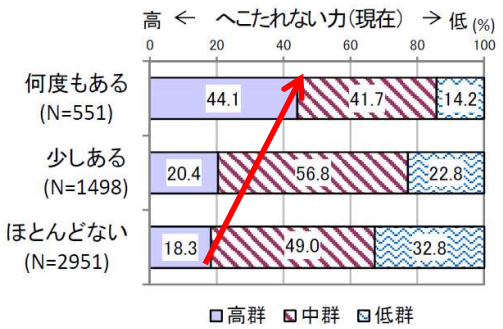
(子供の頃)
親に社会のルールやマナーについてしつけられたこと



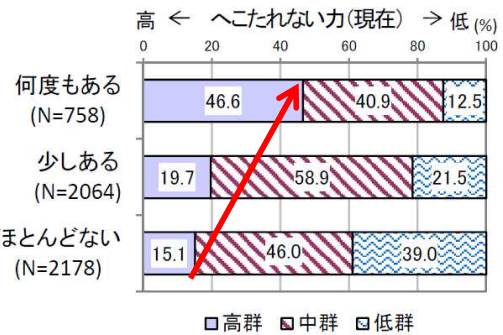
(子供の頃)
親と人生や将来について話をしたこと



(子供の頃)
先生に悩みを聞いてもらったり、相談に乗ってもらったこと



(子供の頃)
近所の人に遊んでもらったり、教えてもらったこと



子供の頃の人間関係と社会を生き抜く資質・能力の相関分析の結果

子供の頃の人間関係は、家庭、地域(放課後や休日)、学校での体験に比べ、全体的に社会を生き抜く資質・能力との相関が強い傾向がみられた。

結果②

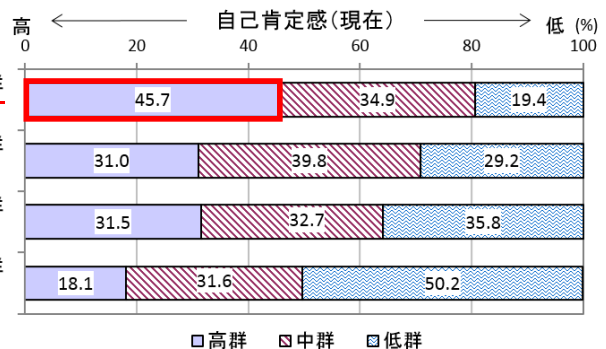
「お手伝いや家族行事といった体験が多く、家族との愛情や絆を強く感じていた人」や「外遊びを多くし、遊びに熱中していた人」ほど、社会を生き抜く資質・能力が高い。

[概要p14・15]

家庭での体験(多寡)・家族との愛情(質)と自己肯定感の関係

(子供の頃)
家族との愛情(質)
家庭での体験(多寡)

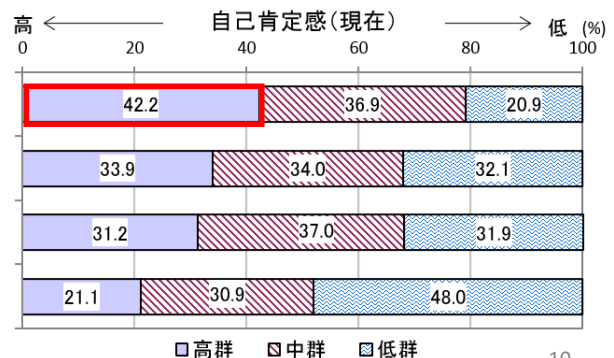
愛情・絆(強)体験(多)群 (N=1839)
愛情・絆(強)体験(少)群 (N=958)
愛情・絆(弱)体験(多)群 (N=654)
愛情・絆(弱)体験(少)群 (N=1549)



外遊びの体験(多寡)・遊びの熱中度(質)と自己肯定感の関係

(子供の頃)
遊びの熱中度(質)
外遊びの体験(多寡)

熱中度(高)外遊び(多)群 (N=1956)
熱中度(高)外遊び(少)群 (N=652)
熱中度(低)外遊び(多)群 (N=725)
熱中度(低)外遊び(少)群 (N=1667)



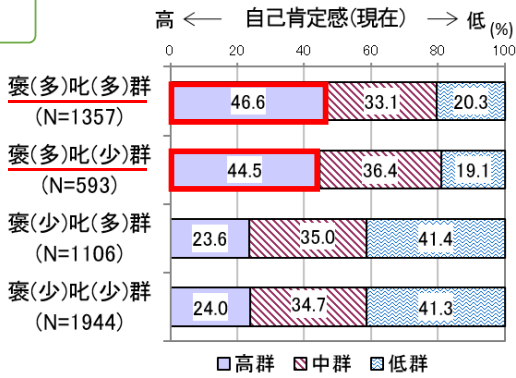
結果③

〔概要p16〕

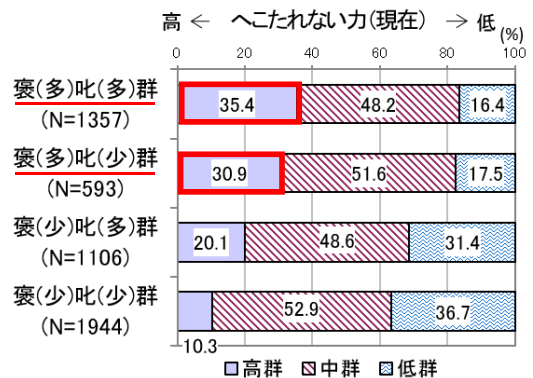
親や先生、近所の人から「褒められた経験」が多かった人は、社会を生き抜く資質・能力が高い。そのうち、「厳しく叱られた経験」が多かった人はより社会を生き抜く資質・能力が高い傾向がみられる。

親

(子供の頃)
親に褒められた・
厳しく叱られた経験

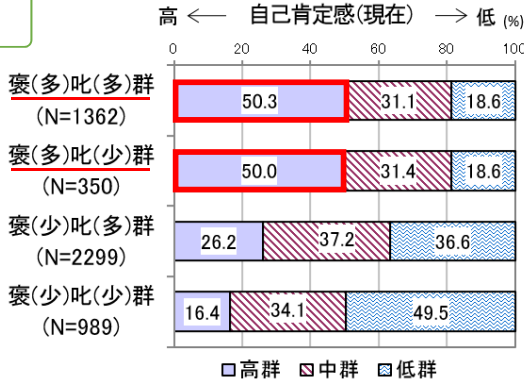


(子供の頃)
親に褒められた・
厳しく叱られた経験



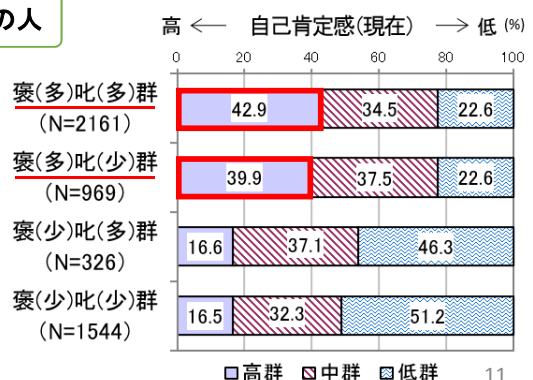
先生

(子供の頃)
先生に褒められた・
厳しく叱られた経験



近所の人

(子供の頃)
近所の人に褒められた・
注意された経験



結果⑤-1

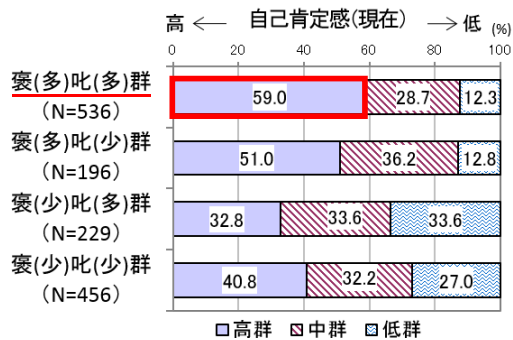
〔概要p20〕

子供の頃、家庭の教育的・経済的条件に恵まれなかった人でも、「親や近所の人に厳しく叱られた経験が少なく、褒められた経験が多かった人」は自己肯定感が高い。

家庭の教育的・経済的条件(子供の頃)高群

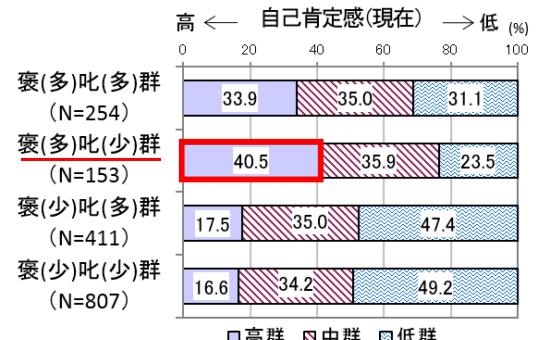
親

(子供の頃)
親に褒められた・
厳しく叱られた経験



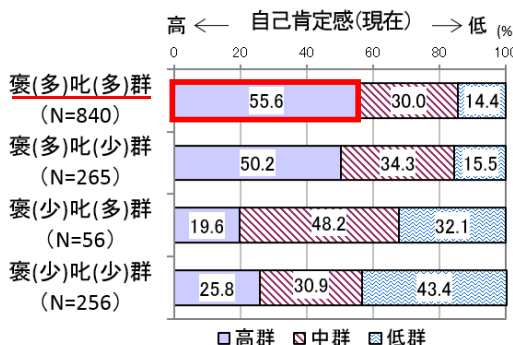
家庭の教育的・経済的条件(子供の頃)低群

(子供の頃)
親に褒められた・
厳しく叱られた経験

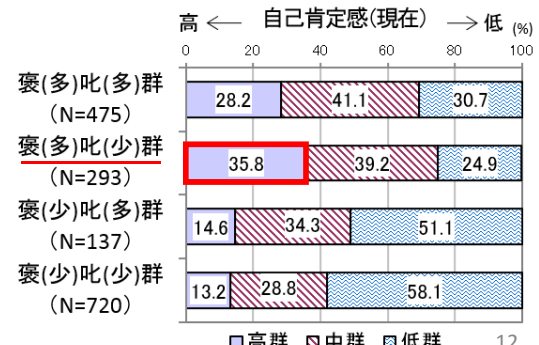


近所の人

(子供の頃)
近所の人に褒められた・
注意された経験



(子供の頃)
近所の人に褒められた・
注意された経験



結果⑤-2

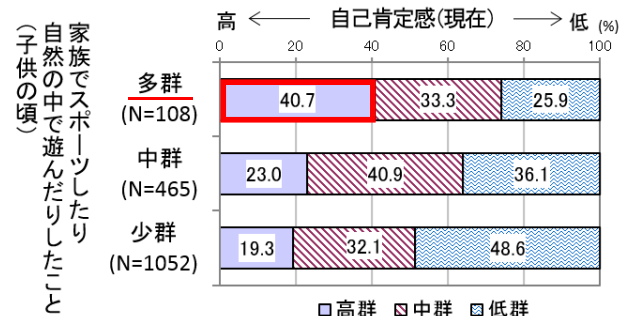
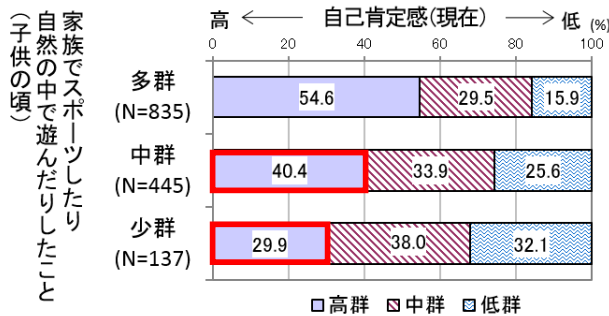
〔概要p21〕

子供の頃、家庭の教育的・経済的条件に恵まれなかった人でも、「家族でスポーツしたり自然の中で遊んだこと」や「友だちと外遊びをしたこと」が多かった人は自己肯定感が高い。

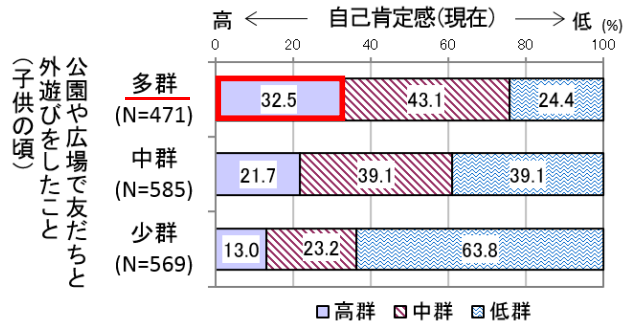
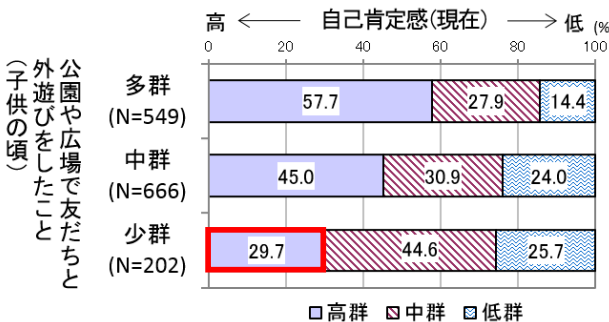
家庭の教育的・経済的条件(子供の頃) **高群**

家庭の教育的・経済的条件(子供の頃) **低群**

家族でスポーツ・自然体験
(子供の頃)



友だちと外遊び
(子供の頃)



今後の取組について

- ✓ 国立青少年教育振興機構では、青少年の体験活動を推進する社会的気運の醸成を図るため、読書、手伝い、外遊びをキーワードに「体験の風をおこそう」運動に取り組んでいる。
- ✓ 今後は「いつ何を体験させればいいのか」だけでなく、「どのように体験させればいいのか」、周りの大人が「どのように子供たちに関わっていけばいいのか」などについても具体的に発信していき、青少年の体験活動の場や機会の充実を図るとともに、体験活動の質的向上にも努めていきたいと考えている。